

誠・愛・勇

山田小学校だより

【学校教育目標】「やさしく」「かしこく」「たくましく」
2024. 9. 27 文責:校長 村川 司麻
平戸市立山田小学校(平戸市生月町山田免 511)
TEL0950(22)9243/FAX0950(53)1004
<https://www.city.hirado.nagasaki.jp/kurashi/school/yamada>

修学旅行に行ってきました！

2学期始まってから早くも1ヶ月が過ぎ、朝夕の涼しさを感じるころとなりました。晴れの日の日中は、まだ暑さも残っていますが、気持ちの良い秋風が吹くこともあり、少しずつ過ごしやすくなっているようです。子どもたちは、学習に運動に励んでいる毎日です。



さて、9月19日(木)・20日(金)の2日間、良い天気にも恵まれ、6年生は元気に修学旅行に行ってきました。

子どもたちは、長崎でしか実際に体験できない平和・歴史学習に取り組みました。原爆資料館では、1学期にした平和学習について、実際に本物や模型、多くの資料を見聞したり、触れてみたりして、戦争の怖さや平和の尊さを実感することができました。原爆落下中心地で、全員で黙とうをしたり、平和公園の平和祈念像の前で平和集会を実施して、全校で作った折鶴を届けたりして、平和への思いを新たにしていました。今年度初めて、長崎県庁の見学もしてきました。長崎県や平戸市のこと、県庁の役割など詳しい説明を聞き、私たちの町につながる県庁があることを再認識できました。県議会議場見学もでき、障害をもつ方や子育て中の方など誰もが県政に関われる施設になっていることなども学ぶことができました。2日目は、6年生自らが計画した「グラバー園」「大浦天主堂」「出島」「中華街」「眼鏡橋」等の自主研修でした。協力して、学習の目的を達成する姿が見られ、とても感心しました。

さらに感心したのは、子どもたち一人一人の優しい言動でした。友達を気遣い、公共の場でのマナーをしっかり考え行動できる6年生に頼もしさを感じました。とても心温まる修学旅行になりました。

稲佐山に上っての夜景見学、県庁や新長崎市役所屋上からの展望、ホテルでのひと時等、思い出もいっぱい作ることができました。修学旅行で経験できたことを今後の生活や学習に大いに生かしてくれることを期待しています。



「ファミリープログラム」を、楽しみました！

9月10日(火)、PTA活動の一環として「ファミリープログラム」を授業参観の日に実施しました。本校は、今年度も「自尊感情を育む教育活動の在り方」という研究テーマを掲げて、子どもたち一人一人を認め、励ましながらか成るための教育活動に取り組んでおります。自尊感情を育むために、家庭・学校が一体となり意識・理解を深める目的をもち、昨年度から「ファミリープログラム」を利用し、子どもたちとの関わり方を学んでいます。今年度は、「子どものいいところや自慢できること」「子どもたちを叱って、落ち込んだ時の言葉」「見方を変えた時の言葉」について、和気あいあいとした談笑の中で、ともに語り合うことができました。あっという間の時間で、とても充実したように思います。親の見方・考え方の学びがより良い子どもの成長につながってほしいと思います。

【感想から】

・日々子どもとの接し方に悩みながら手探りです。できるだけ傷つけないようにと思いつつ言っているのですが…これからは、できるだけプラスに考えて、子どものことを第一に考え成長していきたいです。
・皆さん子どもをしっかりとした大人になってもらいたいという気持ちで子どもたちに接しているんだなあと感じました。子どもの日々の生活がより良いものになるよう母も頑張ります。

10月行事

1日(火) 少年の日(5年 内山祥輝君発表)

小学校陸上大会激励会

3日(木) 平戸市小学校陸上大会(5・6年弁当)

7日(月) 委員会活動

8日(火) 縦割り遊び

10日(木) 平戸市陸上大会予備日(5・6年弁当)

14日(月) スポーツの日

15日(火) 図書集会

20日(日) 家庭の日

21日(月) 代表委員会

23日(水) 給食指導(5・6年)

25日(金) 総合校外学習(3・4年弁当)



